

①通学路を含む地域の安全・安心を確保するための「安全・安心見守りカメラ」の導入に関して

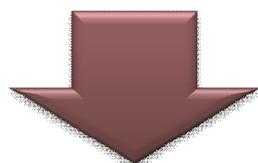


背景

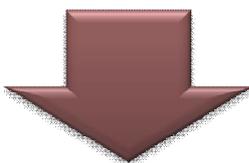
- 1/11 相模原市で小5女児連れ去り監禁事件
- 6/17 市原市で中2女子連れ去り未遂事件
- 9/11 神戸市長田区で小1年女児殺害・遺棄事件

さらに市内では・・・

- 8月～9月にかけて集中豪雨等による水害で冠水(阪急伊丹駅・金岡川・武庫川・猪名川等)
- 不審者情報(平成25年)・・・82件
- 犯罪認知件数(〃)・・・2,940件
- ひったくり件数(上記内数)・・・67件
- 自転車事故件数(平成25年)・・・457件
- 放火件数(〃)・・・24件(出火原因の第1位)



- 通学路を中心とした市内各所に犯罪等の抑止効果のある対策が必要
- 水害が発生しやすい箇所などに、監視体制が必要



市による防犯カメラの設置検討

これまでの市の取り組み

伊丹市防犯カメラ設置支援事業
補助金制度(平成25年度～)

平成25年度 9箇所、平成26年度 10箇所
(今後の取り扱いについては市が買い取るなど検討中)



設置規模の想定

- 通学路を中心とした地域防犯
⇒ 1小学校区 50基
17小学校区 全850基
- 災害監視用として中心市街地・猪名川・武庫川・金岡川等に150基

計 1,000基

設置の手順

設置には地域の合意が必要

今年度

地域懇談会開催

↓ 他にもPTA等の市民からの意見収集

市民の賛同が得られた場合、条例を制定し、予算措置

↓

来年度以降

地域からの要望書提出(合意が得られた地域から設置)

↓

地域での設置箇所決定のワークショップ開催(地域、PTA、警察、消防、教育、市)

↓

施工

まとめ

「安全・安心なまち」を都市ブランドとしてアピールし、
「住みたいまち」「住み続けたいまち」を実現する